



※一般質問の内容は議員自身が2月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和4年2月定例会を選択すると視聴できます。



こんどう ちづる  
**近藤 千鶴**

(キセキ)

### 5～11歳の新型コロナウイルスワクチン接種の安全性について

**問** 厚生労働省が小児ワクチン接種の努力義務を外したことについてどう思うか。

**部長** 小児の重症例割合が少なく、ワクチン有効性が確定的でないことを踏まえた判断と認識。

**問** 新型インフルエンザワクチンも努力義務でないが、一括送付でなく申込制だがいかがか。

**部長** 全く初めてのことなので、対象の方全てに通知する必要があると考えた。

**問** ワクチンは治験中だから少し待っていようとする時間があっていいのではないか。

**副市長** 法定受託事務だから拒否はできない。日本は法治国家。やめるとか延期しようなど組織上言えない。

**問** 拒否しろと言っていない。申込制という選

択肢もあっていいのではないか。

**副市長** 市としては一刻も早く打ちたい人に打てる状況を提供する。国に従うのが富士宮市の事務職員の使命。

**問** 保護者のお母さんたちが大変心配している。市からくる接種券は大丈夫だから打たなければと思ってしまう。保護者の気持ちを受け止めてほしかったがいかがか。

**市長** 市長の立場で市民の命を守るため、一人でも多くの方がワクチンを打ってほしい。

**問** 私の後ろに民意があり、私一人の意見でなく一括送付でなく選択肢にしてほしいという考えもあると理解してほしいが。

**市長** 民主主義がわかっていない。多数決の原理で多くの議員はそれでいいと言ってくれている。一人で反対してああでもないこうでもないと言っている。これ以上議論しても始まらない。

**意見** 全員総意などない。そうだとしたら小さな声が届かない。だから私は小さい声を言っていく。その言い方は失礼だと思う。



さの かずひこ  
**佐野 和彦**

(富岳会)

### ファクトチェックと感染症対策の行方

**問** 体内に中和抗体があればワクチン接種は必要ないと思うが、なぜその検査をしないのか。

**病院長** 中和抗体を調べるには採血し、検査機器で測定をしなければならず、医療職のマンパワーと検査費用、時間が費やされる。感染して作られた抗体もワクチンで得た抗体と同じように抗体量は日々低下していくため、ワクチン接種の判断として抗体検査は意味が無いと思う。

**意見** 山梨県富士河口湖町では、ワクチンの希釈を間違えて薄めに打った人に中和抗体の検査をして、抗体がない人にはまた接種をしたことがある。今後の検討材料に中和抗体のキットを入れてほしい。ワクチンを打つ人の不安を少しずつとれば、接種率も上がると思う。

### 公共放送と同報無線の在り方

**問** 公共放送で市長として議会の誹謗中傷とも取れる発言をしたのはなぜか。

**市長** 今回の事件の関係者が、議会と当局の関係を車の両輪に例えての発言をしたので、そのことに触れたものであり、議会を誹謗中傷するような意図はない。

**意見** 市長は唯一無二で尊敬する存在であってほしい。市職員の不祥事があつたとき議長や議員はメディアで批判したことはない。議会を批判するような市長であってほしくない。

**問** 同報無線での須藤秀忠市長の放送はいつまで続くのか認識を伺う。

**市長** 今もなお新型コロナウイルス感染症の最中で、今もなお必要と考える。長いといっても2分半から3分半でまとめている。

**意見** 私が計ったら4分半から5分も話している。聞く人によっては不快に思う人もいて、私にFAXをくれた人もいる。市民に聞きやすく分かりやすい言葉で、簡潔で、30秒もあれば分かるようなことを要望する。